

インターメディアエーター講座 — あいだが変わる、両側も変わる —

前半
後半

ビジネスを含め、およそ人間の共同社会は「関係の網の目」のなかで成立しています。ですが、いま、知性・集団・組織・地域・社会・自然の網の目は、いたるところが切れ切れになっています。だからこそ、その「あいだ」に立って、破壊され、毀損され、失われたリンクの数かずを修復、再生、再創造するモノやヒトが必要です。こうした「あいだの知」を担う媒介役を「**インターメディアエーター (intermediator)**」といいます。誰かの上か前に立とうとする“強いリーダー”ばかりを探し求める人にとっては、じつに見えにくいタイプの人びとです。

しかし新たな需要が生まれ、社会や歴史が動き出すプロセスには、異なる領域を媒介するモノにくわえ、たがいの違いを十分に認めながら「対話と協働」の場を設け、それまでにない関係変化を起こすヒトたちが躍動してきました。その意味で新たな未来はつねに、「あいだ」から生まれてきました。それぞれの領域がかかえる手詰まりを超え、新たな展開をめざす方々にお越しいただきたいと思っています。

プログラム 各回 10:30 ~ 16:30 (ランチをはさみます)

§ 1 「インターメディアエーター」とは

§ 2 マインドセット (1)
3分法思考と多元的思考

§ 3 マインドセット (2)
多様性・複雑性許容と対話能力

§ 4 マインドセット (3)
エンゲイジメント能力と4つの 'active'

§ 5 マインドセット (4)
エンパシー能力とエンパワリング能力

§ 6 マインドセット (5)
物語り能力 (narrative competence)

前
半

6/
20
水曜

後
半

7/
18
水曜

「強いリーダー待望論」を超えて。

● 講師

設楽 剛 (Tsuyoshi Shidara, Ph.D.)

設楽剛事務所 代表

慶應義塾大学 博士 (政策・メディア)

慶應義塾大学 SFC 研究所 上席所員

● 慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科修了後、シンクタンクに所属し、コーポレート・ブランディングに携わる。2000年、ハンゲームジャパン(株)の創設メンバー。初代チーフ・マーケティング・オフィサー (CMO) 兼 副社長を経て、設楽剛事務所を設立。革新型経営者のアドバイザー。今後の大きな展望と方向性をイメージできるよう、新たなビジネス・パラダイム (ビジネスの見方・考え方) の導入・形成に取り組んでいる。対話的に世界構想を描く「ナラティブ・アプローチ」を重視。

● 論文 (査読付) に、「物語ブランディングの政策効果」(政策情報学会)、「ブランディングにおける物語効果」(情報文化学会)。

● 公式サイト: archipelagos.jp



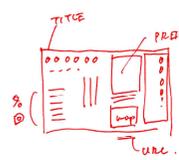
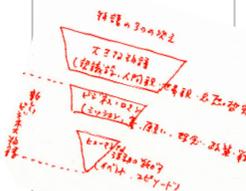
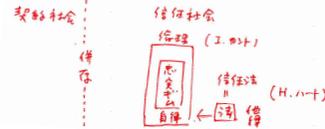
会場 公益財団法人 国際文化会館

106-0032 東京都港区六本木 5-11-16

電話: 03 - 3470 - 4611 URL: i-house.or.jp

● 申込み: ウェブよりお申し込みください。

archipelagos.jp/intermediator2018.html



もはや革新の物語を語るだけでは、不十分です。
あらゆる物語の革新を、物語をもって革新を。